

令和3年5月25日

苫小牧市長 岩倉 博文 様

苫小牧市文化団体協議会

会長 小林 洋一

(苫小牧市旭町2-8-19 文化会館内)

TEL・FAX 36-3491

(仮称) 苫小牧市民ホール建設に関する要望書

時下、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、苫小牧市文化団体協議会の活動に際しましては、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

苫小牧市文化団体協議会は、昨年、創立50周年を迎えることができました。これも一重に皆様のご支援のお陰と心より感謝申し上げます。

さて、(仮称) 苫小牧市民ホールは、平成30年3月に計画が策定され、現在、文化会館とともに労働福祉センター、交通安全センター、市民会館の4つの施設を統合し建設を進められております。(仮称) 苫小牧市民ホールの建設にあたり、これまで文化会館が担ってきた機能を継承し、文化・芸術の拠点施設となるよう、文団協として下記2項目の要望をいたします。

記

- 1 ホール、ギャラリー及び会議室等の使用料は市民が利用しやすい設定とするとともに、文団協が実施している減免関係については、これまでと同様に取り扱っていただくことをお願いいたします。

現在の文化会館の使用料と、(仮称) 市民ホールの新しい使用料に大きな差がありすぎると、活動に支障をきたす団体の増加が懸念されます。このようなことから、苫小牧市民もしくは文団協会員が利用する場合、使用料の市民割引等を設定し、市民が利用しやすい施設となることを望みます。

- 2 (仮称) 苫小牧市民ホールに苫小牧市文化団体協議会事務局も用意されることとなっておりますが、現状の文化会館内の事務局と同じ状況(文団協として1室、部屋面積も現状と同じ。～他の組織と同じ部屋としない。)をお願いいたします。

文団協は、36の加盟団体、148の所属団体、会員数4,000名からなっており加盟団体会員の出入り、文団協の組織としての資料の保管などから、現状と同じ規模の面積等が必要となっております。